

1人1人が自立へ向かって、光ろう！

# いっとうしよくう 一灯照隅

579人がみんな光れば、

灯中はさらに輝く！  
福井市灯明寺中学校 指導部通信

発行 福井市灯明寺中学校

7月 20日

生徒指導部

令和5年度 第5号



- 一、イヨイヨ楽シイ夏休ガ来タ、悪イコトサヘシナケレバ何ヲシテ暮ラシテモヨイ。
- 二、ウント進ンデ勉強ヲシテ見タクナツタ時オサラヒラスルガヨイ。
- 三、野ニモ、山ニモ、川ニモ、海ニモ其ノ他トコニ行ツテモ、勉強ノ材料ガタクサンアル。ソレ等ニツイテシラベテ見ルノガ本当ノ勉強デアアル。
- 四、手工ノ自由制作ヲシタリ、オモチャヲ工夫シテコシラヘタリスルコトハ面白イコトデアアル。
- 五、植物ヲ栽培シタリ、マタ採取シテ、オシ葉ヲコシラヘタリ、動物ヲ飼育シタリスルコトモヨイ作業デアアル。
- 六、旅行ヲシタ時ハ其ノ地方ノ産物ヤ絵葉書ナドヲ集メタリスルガヨイ。
- 七、種々ノ品物ニツイテ、ソノ制作順序ヲシラベタリ、原料ヲ集メタリ物価表ヲコシラヘタリスルコトモ有益ナコトデアアル。
- 八、休中シラベタコトガラヤ、制作シタモノヤ、集メタモノナドハ、大切ニ残シテ置イテ、休後学校ニ開カレル陳列會ニ出品シ合フノハ楽シイコトデアアル。
- 九、登山ヲシタリ、水泳ニ行ツタリ、遠足ヲシタリシテ、軀ヲキタヘルコトモヨイコトデアアル。
- 十、キメラレタ一ツノオ手伝イヲ元氣ヲ出シテヤリトホサネバナラス。
- 十一、シテハナラナイ悪イコトハ



キユウカチユウ ココロエ

休暇中の心得 (大正十一年八月に二宮尋常小学校で

配られたものです)

## 生徒指導部より

☆いよいよ夏休みです。8月28日の授業再開日まで、38日間あります。皆さんが安心安全に過ごし、全員が28日に元気な顔を見せてくれることを願っています。

**【注意しましょう！】** 最近、福井駅前で見知らぬ大人からアルコール飲料を配られたり、商品売り込まれたりする事案が多いようです。安易に接触することがないように注意しましょう。

☆6月26日(月)に弁護士の先生を招いて、いじめ予防教室を行いました。人権尊重や傍観者の小さなNOの大切さを学びました。【「いじめ」をなくすために、あなたはどのように思うか】について、生徒の言葉を紹介します。

聞こえてきたうわさを信じすぎず、流されないことが大事だと思います。それと、そのうわさを他人に広めたり、うわさになっている本人に話したりすることで、大きなトラブルになったことがありました。この「言葉の運び人」は『親切』じゃない、と今は思っています。(2年)

私たちが毎日安全に生活できているのは、人権のおかげだということが分かりました。もしもの時にはただの傍観者になるのではなく、「小さな No」をアピールできる人になりたいです。(3年)

自分ができることはクラスを良い空気にする事です。よい空気というのは、あたたかい空気のことです。間違えても「大丈夫だよ！」と励ましたいです。(1年)

## 【先生のらくがき帳】

上の【休暇中の心得】はいかがでしたか。

大正11年(1922年)ですから、今から100年ほど前のものですが、なかなか味わい深いです。1・2年生は、部活動や習い事に、4~7月の復習などなど…【心得】にあるように、どんな活動にも学びがあるので、いろんなことに目標を立てて取り組めるといいですね。

3年生に向けて。先生が3年生の担任の時に、夏休み前に配った学級通信の一部を紹介しますね。

…宿題って<与えられたもの、やらされるもの>と思うと、元気が出ないけど、<成績アップのきっかけになってくれるもの>と思えば、不思議とやる気もわいてくるものです。「受験勉強頑張れ！範囲は1年から3年の7月までの全部だ！」って言われても困るでしょ。それを助けてくれるのが宿題なんです。

では『宿題をやれば成績は上がるのか?』

答えはノー。はっきり言います。宿題をただ<やる>だけでは、絶対に<できる>ようにはなりません。じゃあ丸つけをして、分からなかったところを赤ペンで書けばカシコクなるか?それもノー。<できなかった>ことが<できる>ようになって初めてカシコクになったといえます。だから目標は『テキストをやること』ではなく、『テキストをできるようになること』に置かなくては、ただの時間のムダなんです。そのためには、間違えた問題に注目して、解説を読んだり、教科書で確認したり、先生に聞いたりして、もう一度一人で解いてみる。○になる(一人でできる)までそれを繰り返すんです。部活でもそうだったでしょ?最初からホルンが吹ける、変化球が投げられる、棒高跳びができる人はいません。『繰り返しやる』ことができる夏休みは、絶好の大チャンス!なんです。

夏休み中の時間の使い方も、タイムマネジメント力。そこで先生からアドバイス。それは【1週間ごとに計画を立てること】。1週間なら実行可能な計画を立てて、それを5回繰り返すんです。短いスパンでも計画がうまく実行できると、やる気がでてくるから。自分を変えて、これまでの8年間の夏休みとは違ったものになるよう、やってみてください。